

日本ユニセフ協会支部とAMDA

街頭で募金を訴え

被災者支援のため、

日本ユニセフ協会支部
部（岡山市石関町）と
国際医療ボランティア
AMDA（同市櫛津）
は十日、街頭募金を行
った。

同支部は表町商店街
（同市表町）で、ボラ
ンティア約三十人が募
金箱を手に「被災地支
援にご協力ください」
と呼び掛けた。同市三

野、会社員梁谷あかり
さん（三〇）は「現地の映
像を見て驚いた。少し
でも助けになれば」と
募金。集まった約十六
万円は、日本ユニセフ
協会（東京）を通じて
救援物資などに使われ
る。

同市本町の岡山高島
屋前で行ったAMDA
は、職員やボランティア
の高校生十人が活動

資金のために協力を求
めた。

AMDAはミャンマ

―で保健事業や貧困農
村への支援活動を展
開。被災後は政府の関
係機関と、巡回診療や
物資の配布など早期の
支援開始に向けた調整
を続けている。

（水嶋佑香、河野千秋）



被災者支援を呼び掛けた日本ユニセフ協会支部の街頭募金